

平成28年度 事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人Accept International
 （旧日本ソマリア青年機構）

1 事業の成果

基幹事業である、ケニア・ナイロビ市におけるソマリア人ユースギャングの社会復帰支援では、同プロジェクト内の意識改革プログラムの一環として制作を進めてきた「ソマリア人ギャングの抱える葛藤を描いたドキュメンタリー動画」が完成。現地渡航活動報告会等で上映、一般に対する啓発を行い、来場者から高評価を得ることができた。また、同プロジェクト参加者からの発案をもとに、参加ギャングによるサッカーチームを設立。チームに所属しスポーツに勤しむことは、薬物更生の一助となる上、当団体に対する帰属意識の醸成が見込まれることから、本件の実現・継続的な実施は、プロジェクト対象者の社会復帰実現に直結する成果である。

また、ソマリア人ユースを対象とした留学支援事業においては、紛争孤児である女性一名が立命館大学国際関係学部への入学を果たした。あしなが育英会様との連携のもと、一昨年より準備を進めてきた本件の実現は、同国の未来を担う人材の育成、ならびに日本・ソマリア両国のユースの間に繋がりを生むことを目指す本事業の目的と照らして大きな成果であったと言える。

なお、上記取り組みに注力するため、スポーツ用品及び手紙を用いた交流事業については規模を縮小しての実施となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (円)
人権の擁護と平和の推進を図るための啓発活動・情報収集	スポーツ用品を用いた交流事業の実施。スポーツ用品を介して日本とソマリア等活動地域の市民社会における関係構築及び現地におけるスポーツの興隆を促進する。	・2017/3/3- 2017/3/16	ケニア・ナイロビ市	6名	4名	0
	人権の擁護、平和の推進のための啓発活動及び理解促進を目的とした報告会を実施。	・2016/5/21 ・2016/11/13	東京都内	25名	東京都内中心に102名	107,529
	手紙交流プロジェクトの実施。手紙を通じて日本と現地活動地域の市民社会間における関係構築を促進する。	・2016/8/24- 2016/9/11	ケニア・ナイロビ市 日本国内	5名	日本人参加者1名、ソマリア人参加者1名	0

紛争地域或いは紛争の懸念がある地域の人の支援活動及び国際協力活動	ケニア・ナイロビ市にてソマリア人ユースギャングを対象とした意識改革プログラム及び能力構築・カウンセリングプログラム、外部機関委託の薬物更生、就労支援の実施。	意識改革プログラム： ・2016/8/24-2016/9/11 ・2017/3/3-2017/3/16 能力構築プログラム： 2016/10/1-2017/2/29	ケニア・ナイロビ市		ソマリア人ユースギャング31名	423, 319
紛争或いは紛争の懸念がある地域の人々に携わる人材の育成	ソマリア人の若者に対し日本への留学機会を提示、長期留学実現に向けた支援を行う。	通年	ケニア・ナイロビ市 日本国内		対象者1名	60, 000